

口でしゃべって、すっきりクリアー！

# 『しゃべくり英文法』

企画者名 林 智昭

## (1) 企画概要

初めて見る、アルファベットだらけの教科書。意味不明な発音記号。

…もうわかんないことだらけ。日本語と違うし、そもそも読めないし。

→当たり前です！！！！だって、**順序が不自然**なんだから！混乱するわ！

## 小学校でひらがな習ったとき、私たち、もう日本語ペラペラだったやろ！！

そうなんです。英語カリキュラムの順序は不自然なんです。だから混乱するんです。

発音すらわからないまま放置して→和訳、文法用語暗記、英作文…それではできません！！

音からはじまり、「アルファベット→単語→文→パラグラフ→…」と広がる英語。

音から学び直すと、あなたは英語ができるようになります！

## (2) 企画のねらい

本企画では、中学・高校ではやってこなかった英語の疑問にお答えします！

- ・そもそも「リズム」が違うのや！
- ・絶対音はネイティブの特権！？言語相対音感を磨くトレーニング。
- ・/th/の発音は上の歯に舌を当てるだけ？
- ・メカニズムは日本語と同じ！自然な順序で学べばOK。

・日本人が苦手な「音声」面に、主に焦点を当てて解決法を伝授します！

- ・語学は全て音から始まる。

英語学習の順序を再構築し、提示することによって、英語が「わかりやすい」と少しでも感じるようになるのではないかな。

## (3) ターゲット

メイン 中学・高校生：学校で教わらなかった英語、こんな風にやるとわかります！

サブ 英語教員、ビジネスマン：教授側、社会人にとっては学び直しの本でもあり。

## (4) プロフィール

林 智昭 (はやし ともあき)

## (5) 企画の背景

① 急速な市場・人材の「国際化」→語学力は必須の教養に。

② 英語教育ニーズの変化「英文訳読方式」→「コミュニケーション能力」へ。

上述の社会状況を受け、日本の英語教育のあり方自体も問い直され、和文英訳の解釈能力ではなく、実践的コミュニケーション能力の育成が目標とされるようになった。学習指導要領カリキュラムが改訂されていく一方、学校教育現場では困惑が起きている。小学校教員も英語を教えることとなった（「英語を用いた活動」と言われても、先生は困ります！）。

→**学習順序を整理し、**

**日本人が苦手としてきた「リスニング」能力を中心に、国際競争を制し、コミュニケーションに通ずる英語指南マニュアルがあってもいいのでは？**

## (6) 構成案

### ①音編

#### Lesson 1. 30分でOK!!英語発音クリニック(入門編) 子音ツアー

##### Part 1. 子音は「どこで?」「どんな?」で見極める

##### Part 2. 空気の摩擦音

赤ちゃん寝てます。すーすー。 /s/ そこに携帯のバイブ音 /z/

唸りたいライオン、舌と上歯に阻まれて変な声 /θ/ /ð/

しーっ! 静かに! /sh/ 同じポーズで「じーっ」 /ʒ/

気合いだー! 「ハーッ!」 だけど音を出さない、空気だけ。 /h/

##### Part 3. 舌の破裂音

歯茎と舌で奏でる「たちつと」より強めの /t/ 「だぢづでど」より強く弾いて /d/

舌の奥で悪の帝王、クッククッ。 /k/ 少し凶悪にグググググ。 /g/

##### Part 4. その他

歯茎にくっつけた舌の両端から、空気漏れ /l/

舌をどこにもつけちゃダメ。ウーライト! /r/

両唇を思いつきくっつけて、開く。「んまあ!」 /m/ 絡まれたとき「んナア…」 /n/

頭の方へ向かって、鼻の上より天井、無限の彼方へ、呑み込みにくい。ん?んグ?? /ŋ/

コラム「英語にも絶対音感はある。臨界期をすぎたら相対音で攻めよう」

#### Lesson 2. 英語発音クリニック(初級編) 母音ツアー

##### Part 1. 母音は「どこで?」「口はどれだけ開いてる?」で見極める

##### Part 2. 舌の前方を意識して

あっかんべーっ!! いーだ! /i:/

ちょっと控えめ。 /I/

歯医者さんでお口を開けます。えーっ。 /e/

もつと、ぼかーんとあけて、あーん。 /a/

##### Part 3. 舌の後ろ側を意識して

ぷつと、じゃないよ。唇を突き出して、ぷおうっと”put” /u/

日本語の「オ」も、忘れないであげてね。 /o/

普通に大きく口を開けて応援「オー!」 /ɔ:/

「お」の中に「あ」を後出しで忍ばせます。 /ɑ/

##### Part 4. 舌を口の真ん中まで戻して

弱く唸ります。歯も閉じるくらいすぼめるイメージで。 /ə/

「え→あ」を順番、かつ同時に。 /æ/

「あ」なんだけど鋭い。 /ʌ/

#### Part 5. あとは、以上の組み合わせ!! どんどん広がる母音の世界。

Column「日本語にはない『長母音』と『二重母音』に注意」

「お、オウオウ!」 瞬時に「オウオウ」動かして /ou/

伸ばすとき注意!! カラスが鳴いたよ、かー!! /ɑ:/

### ②文字編

#### Lesson 3. 単語から広がる英語の世界(初級編)

##### Part 1. 品詞は全部で8種類: Eight Part of Speech.

##### Part 2. 自己主張の強い子達

まずは名詞から始まる。ものも人も、なんでもあれ。

名詞と名詞を繋ぐ、英語の支配者。動詞は文章をコントロールする。

前からも後ろからも、修飾は私に任せて!? 名詞のマブダチ、形容詞

形容詞、時に動詞、さらに調子に乗って文全体にも絡む。万能な子、

副詞

##### Part 3. 文法サポート大好き子達

英語は「これそれあれどれ」が大好き!? 指し示します。代名詞。

通称”Preposition”, 名詞の「前(pre)に+置く(position)」子。前置詞。

文から文へ、節から節へと繋ぐよ。Connectives, 接続詞

#### Lesson 4. さらに広がる英語の世界、処方箋はこちら(中級編)

##### Part 1. 音→文字へ

音から文字へ、アルファベットから単語へ広がる世界。

英語のリズムは「つながる」リズム。とにかく切れ目を出さないと

いうコツ。

音がわかれば綴りも簡単! スペリングと音の関係、大公開♪

##### Part 2. 文字→文へ

覚えておいてほしい「語順ルール」。SVOの黄金方程式。

単語の繋がりが方から、意味の広がりがわかる。

細部に目を配ろう。単数複数、時制が語る舞台設定。

##### Part 3. 文→段落へ

言い換えて広がる!! 反復禁止のルール。

迷子にならないために。代名詞を見逃すな!!

文と文が合体!? 関係詞シリーズ注意報

色んなつながりがある。接続詞に要注意。

英語の常識 “Simplicity”

ホームステイ先で見た!! 3歳児”Father, I hate you.”の論理法則